

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	発達障害啓発事業	事業番号	011-285
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	322	319	412	374	495
	国支出金	160	159	206	187	247
	府支出金	0	0	0		0
	市債	0	0	0		0
	その他（ ）	0	0	0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
	一般財源	162	160	206	187	248
14	人件費（b）	820	810	810	810	840
15	年間経費（c）=(a)+(b)	1,142	1,129	1,222	1,184	1,335

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	R7				R6	R7		
16	謝礼金	決算	44	22			決算			
		予算	44	22			予算			
	消耗品費	決算	0	0			決算			
		予算	10	5			予算			
	印刷製本費	決算	35	17			決算			
		予算	42	21			予算			
	イベント運営等委託料	決算	275	138			決算			
		予算	360	180			予算			
	その他使用料及び賃借料	決算	20	10			決算			
		予算	39	20			予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17		区 分	単位	令和5年度	令和6年度
	①	講演会参加者人数	人	55	68
	②	上記①にかかる年間経費	千円	1,129	1,184
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	20,527	17,412
	算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	本事業は、市として担うべき発達障害の正しい理解と対応方法や相談機関等の周知を進めることで、発達障害児者が地域・社会で安心して暮らすことができるように支援することを目的しており、市の担うべき発達障害の啓発に係る費用として妥当であるとする。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	本事業は、広く市民へ発達障害の正しい理解と対応方法や相談機関等の周知を図るため、「発達障害啓発週間」に講演会、ブルーライトアップ、リーフレットの配付等の啓発活動を実施している。啓発活動を実施することで、発達障害者児者の地域・社会での安心した暮らしに寄与することができている。
----	---